



社会福祉法人 東京有隣会

有隣病院

地域みなさまに「かかってよかった」と
いわれる病院になるために



有隣病院 高齢者のための入院施設にと どまらず、リハビリにも力を入 れています。



多職種によるチームケア
患者様の在宅復帰を支援します

沿革

大正 14 年	5 月	千葉県松戸市に房総有隣園を開設
昭 和 9 年	12 月	恩賜記念有隣会館を開設 司法病保護少年施設・有隣療護院 並びに診療所を設置
昭和 14 年	2 月	現在の東京都世田谷区に移転
昭和 15 年	5 月	有隣病院開設
昭和 27 年	5 月	社会福祉法人 有隣病院開設
昭和 42 年	1 月	結核病棟建設
平成 10 年	11 月	結核病棟を廃止、一般病棟 50 床に変更
平成 12 年	11 月	病院 C 棟完成、一般 150 床・療養 148 床 病床数 248 床
平成 13 年	11 月	病院 B 棟改築 一般 100 床・療養 148 床 病床数 248 床
平成 21 年	4 月	病院 A 棟改築 一般 50 床・療養 201 床 病床数 251 床
平成 25 年	12 月	病院 C 棟 2 階を回復期リハビリテーション病棟に 変更 (49 床)
平成 30 年	10 月	病院 C 棟 3 階を回復期リハビリテーション病棟に 変更 (49 床)
令 和 6 年	12 月	有隣病院新棟完成 病床数 199 床 障害者施設等一般病棟 49 床・療養病棟 49 床 回復期リハビリテーション病棟 101 床
令 和 7 年	11 月	障害者施設等一般病棟 49 床・療養病棟 50 床 回復期リハビリテーション病棟 100 床

東京有隣会ロゴマークの由来



鳥は「幸福」や「飛躍」の象徴として、多くの人々に親しまれています。軽やかに空を舞う鳥たちは、その羽根に幸運を乗せているイメージがあり『幸運の訪れ』を表現しています。鳥の中の YURIN (有隣) の文字は、生命力・エコ・自然をイメージして、芽吹く双葉で表現しました。働く職員をはじめ、地域の方々にとって多くの幸福が訪れ、まだ持続可能な未来を築くための場所でありたいと願いを込めました。



高松宮殿下 御手植えの五葉松・昭和29年(1954)5月18日

基本理念

- 見えないものの価値を尊重する
- 個々の人間性を大切にし奉仕の心で接する
- つねに自分自身に誠実であることを心がける

有隣病院 基本方針

1. 患者さんを尊重した医療を実践します。
 - ① 適正な医療をわかりやすく丁寧にご説明します。
 - ② 安心して納得していただける医療を行います。
 - ③ 安心と尊厳を大切にします。
 - ④ 信頼を得られるよう誠意を持って対応します。
2. つねに自己研鑽し人格・知識・技能の向上に努めます。
3. 職場では、チーム医療に徹し働きやすい労働環境にします。

看護の基本方針

人と人の心を大切にします。

1. 患者さんの人権を尊重し、安全で質の高い看護、介護を実践します。
2. 地域と連携し、継続した看護の実践を目指します。
3. 笑顔を忘れず、温かい思いやりのある看護、介護を実践します。

病院概要

診療科目	内科（消化器・循環器・呼吸器・脳神経・代謝糖尿病） 整形外科・泌尿器科・リハビリテーション科・放射線科	
病棟	● A 棟：回復期リハビリテーション病棟	100 床
	● B 棟：障害者施設等一般病棟	49 床
	療養病棟	50 床
	病床数計	199 床
外来	各種健診 訪問リハビリテーション事業	

外来の概要

診療科目：内科（消化器、循環器、呼吸器、脳神経内科、代謝糖尿病）・整形外科・泌尿器科、
リハビリテーション科、放射線科

診療時間（受付時間）：月曜日から金曜日

9：00 ～ 12：00（8：30 ～ 11：30）

13：00 ～ 17：00（11：30 ～ 16：30）

休 診 日：土曜日・日曜日・祝日・年末年始（12/30 ～ 1/3）

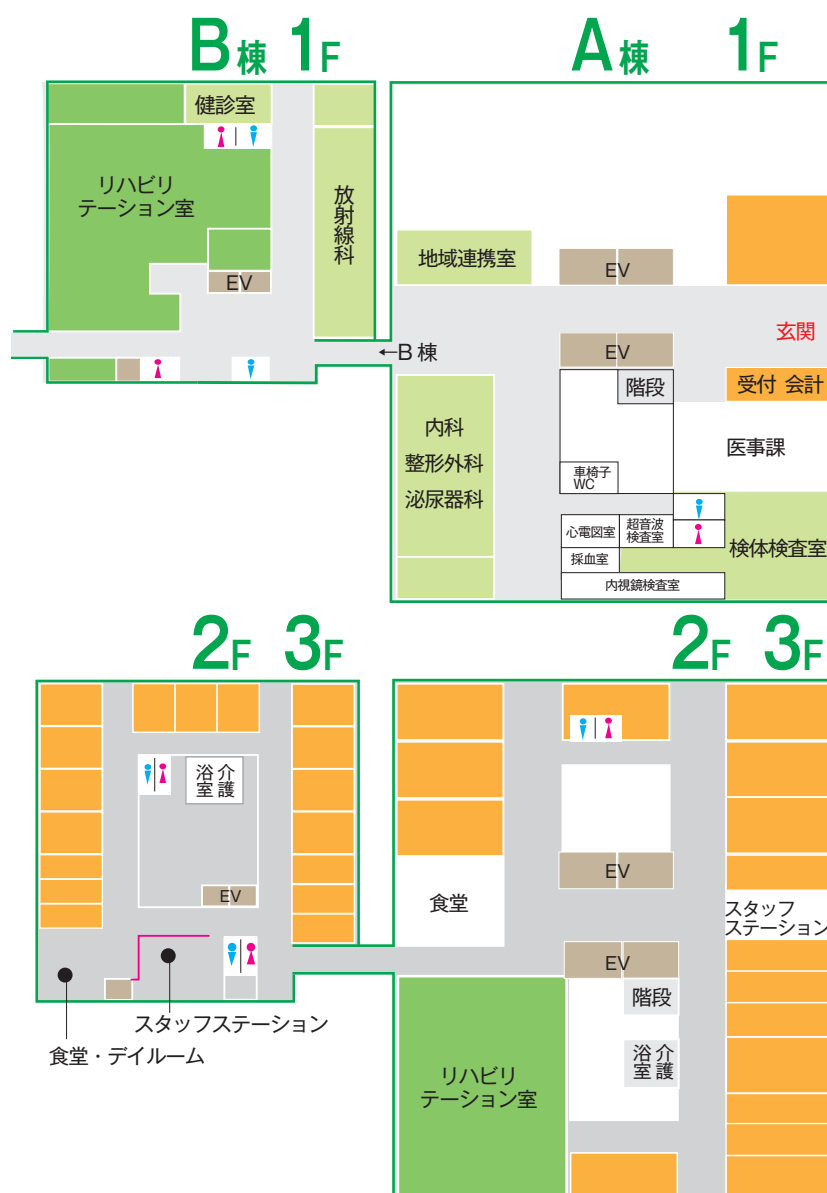
病院のご案内

A 棟

6階	屋上デッキ
5階	第2有隣ホーム
4階	第2有隣ホーム
3階	回復期リハビリテーション病棟： 50床（301～315） リハビリテーション室
2階	回復期リハビリテーション病棟： 50床（201～215） リハビリテーション室
1階	外来受付、診察室、内視鏡検査室、 生理機能検査室（心電図、超音波） 検体検査室、地域連携室

B 棟

4階	屋上デッキ
3階	療養病棟 50床（300～318）
2階	一般病棟 49床（201～218）
1階	リハビリテーション室、放射線 検査室、健診室、訪問リハビリ テーション室



受付ロビー



外来待合



診察室

回復期リハビリテーション病棟のご案内

回復期リハビリテーション病棟について〈看護職：13 対 1 介護職：30 対 1〉

脳血管疾患・大腿骨頸部骨折等、急性期治療終了後の患者さんに対して、在宅復帰・社会復帰を目指し、生活機能向上に向けて、多職種の下、リハビリテーション及び支援を行っています。

特に当院では脳卒中のリハビリテーションに力を入れており、リハビリテーション専門医が脳血管疾患後の嚥下障害に対し嚥下内視鏡検査や嚥下造影検査を実施し、また歩行障害に対して装具回診を行い、ADL改善にむけた計画をたて、リハビリテーションを実施しています。看護大学の学生の看護実習も受け入れています。



専門職：

医師・看護師・管理栄養士・薬剤師・理学療法士・作業療法士
・言語聴覚士・介護福祉士・医療ソーシャルワーカー・歯科衛生士

365 日リハビリ

土曜日・日曜日・祝日であっても平日と同様のリハビリテーションの提供が可能な体制を整えています。

お一人おひとりに 合わせたリハビリ

患者さんごとにリハビリ計画を立て、リハビリテーションを実施しています。

チーム医療

患者様・ご家族を中心に様々な専門職が、ひとつの医療チームとして、患者さんの在宅復帰、社会復帰に向けて回復を支援します。

回復期リハビリテーション病棟は入院できる 対象疾患と入院期間が定められています。

脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後若しくは手術後の状態又は義肢装着訓練を要する状態	150 日
高次脳機能障害を伴った重症脳血管障害、重度の頸髄損傷及び頭部外傷を含む多部位外傷	180 日
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節若しくは膝関節の骨折又は二肢以上の多発骨折の発症後又は手術後の状態	90 日
外科手術又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後又は発症後の状態	90 日
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靱帯損傷後の状態	60 日
股関節又は膝関節の置換術後の状態	90 日

入院から退院までの流れ

入院時検査・初期評価

医師・看護師・リハビリ等の専門職により全身状態の確認や評価をさせていただきます。

カンファレンス

- ・入院時の評価を基に各専門職が集まり、目標設定やリハビリ方針について検討します。
- ・一か月ごとに達成度の確認や今後の目標について話し合いを行います。

退院準備

必要に応じて社会福祉サービス調整、家族指導・家屋評価・福祉用具の提案を行います。

退院

ある脳卒中患者さんの一日のスケジュール（一例）



理学療法士(PT)

筋力訓練・ストレッチなどを行い
起き上がり、立ち上がり、歩行な
ど日常生活に必要な動作の獲得を
目指します。



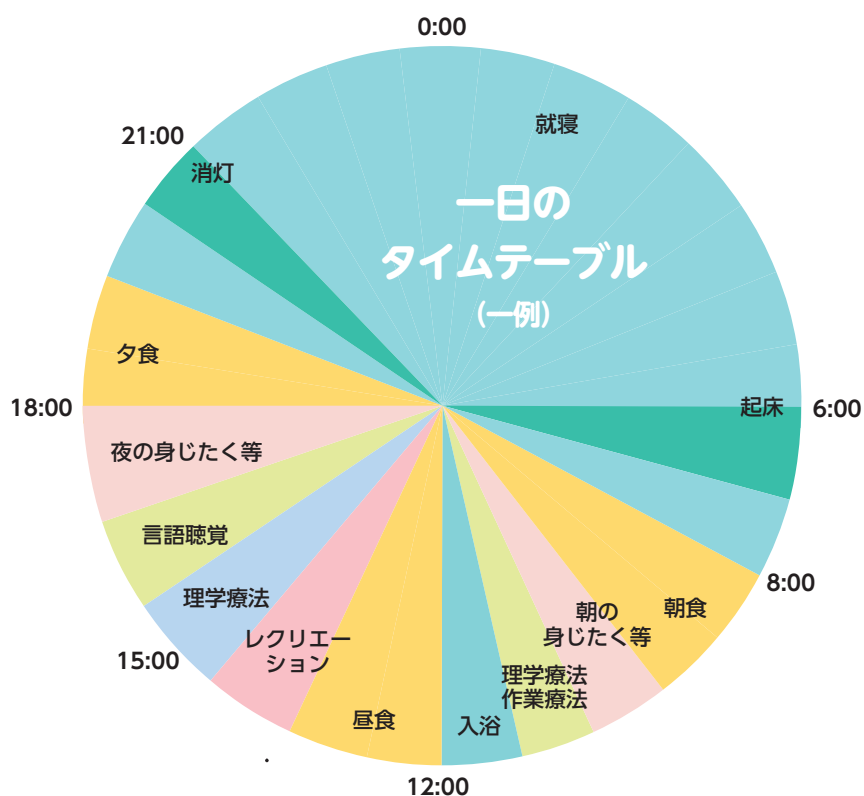
作業療法士(OT)

トイレ・入浴動作など日常動作・家事
動作の訓練を通じて応用動作や社会適
応能力の改善を図ります。



言語聴覚士(ST)

言葉と飲み込みの訓練を通して、豊か
なコミュニケーションと食べる喜び
の回復を目指します。



レール走行式免荷リフト

嚥下障害に関わる検査

入院後、医師が必要性を判断し、まずは病棟で「嚥下内視鏡検査」を行い嚥下機能を評価します。
その後、嚥下訓練を行い誤嚥の危険性が減ってきたら、透視室で「嚥下造影検査」を行い、食形態の変更などを行なっていきます。

嚥下内視鏡検査(VE)



嚥下造影検査(VF)





リハビリテーション室



生活機能訓練スペース



お一人おひとりに
合わせた入浴



個々の病気・飲み込みの
状態に即したお食事を提
供。栄養状態の維持・改
善を目指した栄養ケアを
実施しています。



退院祝い膳
(食形態によって内容
が変わります)

病室(個室)



病室(4人部屋)



デイルーム(食堂)



○ 訪問リハビリテーション

当院では退院後のリハビリとして、介護保険での訪問リハビリをご利用いただけます。日常生活に何らかの不自由を感じる方々や退院後の在宅での生活が不安な方のためにご自宅に訪問し、リハビリテーションサービスを提供します。

一般・療養病棟のご案内

障害者施設等一般病棟について〈看護職：15 対 1 介護職：30 対 1〉

急性期病院からの受入れを中心に、地域の在宅医療・介護施設等からの患者さんを受入れています。患者さんの状態により療養病棟に転棟する場合があります。また、自宅等に退院される患者さんには退院支援をしています。なお、レスパイト入院も受けています。ご相談ください。

療養病棟について〈看護職：20 対 1 介護職：20 対 1〉

急性期から引き続き医療必要度が高く、病院での療養を必要とする患者さんを対象とした病棟です。また、病棟では季節行事や季節感ある飾り付けなどを工夫し、安全・安楽で穏やかな療養生活を送れるようサポートしています。

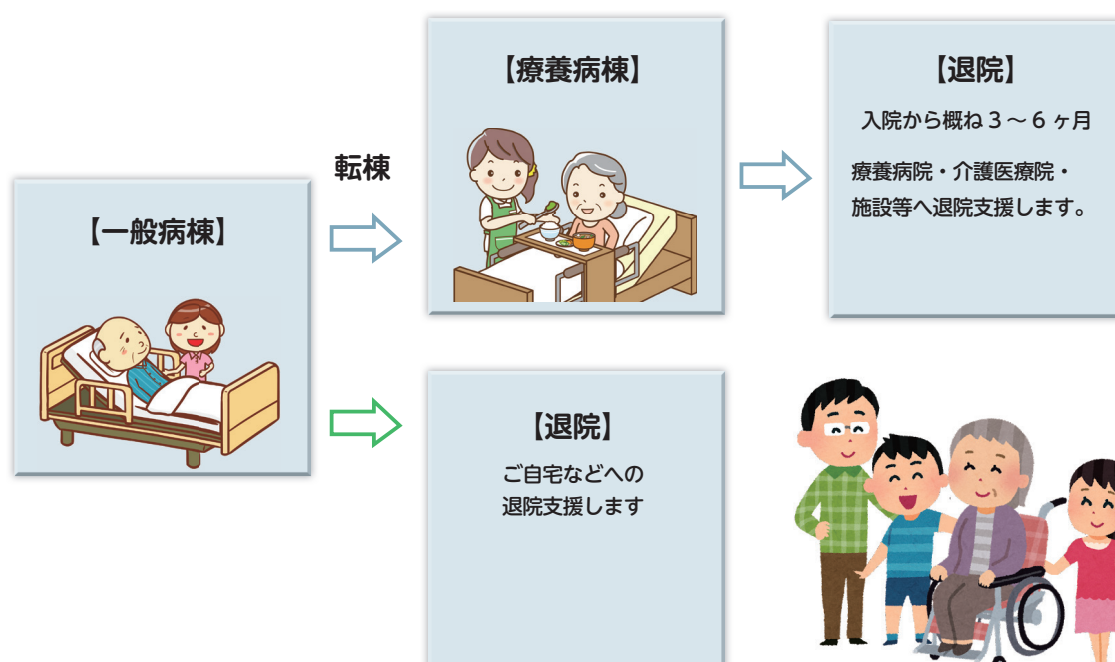


入院から転棟、退院まで流れ

当院では最初に【一般病棟】へのご入院となります。

病状が安定されたら【療養病棟】へ転棟もしくは病状によりご自宅等への退院支援をします。

療養病棟転棟後も病状に応じて退院支援（療養病院・介護医療院・施設等）をします。



健診予約のご案内

○ 当院では世田谷区特定健診・長寿健診・特定保健指導を行っています。世田谷区胃がん検診の受付は窓口が異なりますので下記の案内をご確認下さい。

	世田谷区特定健診・長寿健診、特定保健指導	世田谷区胃がん検診
健診内容	特定健診・特定保健指導・前立腺がん・胃がん・大腸がん・肺がん検診 肝炎ウィルス検診・骨塩定量測定	内視鏡検査
検診曜日	月曜日から木曜日	月曜日から木曜日
予約担当	03-3482-3611（代表） 健診担当	03-3482-3611（代表） 内科外来担当
予約受付	月曜日から金曜日 8：30～16：30 休診日：土曜日・日曜日・祝日 年末年始（12/30～1/3）	月曜日から金曜日 9：30～11：30 13：00～16：30 休診日：土曜日・日曜日・祝日 年末年始（12/30～1/3）

■企業健診 ■日帰り人間ドック ■入社・入学用健診 ■消化器内視鏡検査 も行っています。

予約担当 03-3482-3611(代表) 健診担当

地域連携室のご案内

病気やけがに伴って起きてくる、患者さんやご家族が抱える心配事に対して、下記の内容などについてご相談をお受けしています。医療ソーシャルワーカーと看護師が、問題解決に向けてお手伝いをさせていただきます。ご予約制となりますのでご来院前にご連絡をお願いしています。

ご相談内容

- 受診、入院について相談したい
- 退院後の生活に不安がある
- リハビリについて知りたい
- 療養先について相談したい
- 医療費が心配
- 病院や職員に関するご意見、ご要望
- 介護保険サービスや公費制度のことを知りたい

※ご相談内容に関しては秘密厳守いたします。ご相談は無料です。



面談室

お問い合わせ先	有隣病院 地域連携室 直通電話：03-3482-3667
ご利用時間	月曜日～土曜日 9：00～17：00

無料低額診療事業等のご案内

社会福祉法に基づき、経済的な理由により診療費のお支払いが困難な場合に、減額または免除を行っています。詳細については、地域連携室の医療ソーシャルワーカーまでお問い合わせください。



交通アクセス



電車をご利用の方

小田急線…千歳船橋駅より徒歩約 10 分



バスをご利用の方

京王バス【歳 23】：京王線千歳烏山駅から千歳船橋駅行に乗車、水道局前バス停で下車、バス停から徒歩約 5 分で病院に到着します。

東急バス【用 01】：東急田園都市線用賀駅から祖師谷大蔵駅行に乗車、千歳船橋駅バス停で下車、バス停から徒歩約 10 分で病院に到着します。



車をご利用の方

○環状八号線（高井戸方面）からお越しの方。

環八通りを南下（瀬田方面）へ進み、環八船橋の交差点を左折、最初の水道道入口の交差点を左折し、200m 直進左側。

○国道 246 号線・東名高速／環状八号線（上野毛方面）からお越しの方。

環八通りを北上（高井戸方面）へ進み、砦 2 丁目の交差点を右折、最初の信号を左折し、次の信号を左折。約 350m 進み水道道入口の交差点を右折し、約 200m 直進左側。



関連施設

有隣ホーム／特別養護老人ホーム
TEL.03-3484-0600

第 2 有隣ホーム／特別養護老人ホーム
TEL.03-3482-3911

有隣ケアセンター／デイサービス
TEL.03-3482-3003

ケアプランゆうりん／居宅介護支援事業所
TEL.03-5490-7711



社会福祉法人 東京有隣会

有隣病院

〒 156-0055 東京都世田谷区船橋 2-15-38

FAX:03-3484-6481



TEL.03-3482-3611 (代表)

有隣病院

検索

詳しい情報はホームページからご覧いただけます。